

第15回病理技術向上講座/第11回びわ湖細胞病理チュートリアル

日時：2026年4月24日～5月12日

開催様式：Web配信による視聴

主催：一般社団法人 PaLaNA Initiative

共催：滋賀県病院事業庁・滋賀県臨床検査技師会

後援：滋賀県臨床細胞学会

Director: 黒住 真史（滋賀県立総合病院 病理科）

Program Committee

：原田 大輔（堺町御池病理診断科クリニック）

：鈴木 悅（NPO 法人つくば臨床検査教育・研究センター）

：守安 岳征（大津赤十字病院 病理診断科部）

：黒住 真史（滋賀県立総合病院 病理部）

Past Director: 真鍋 俊明（一般社団法人 PaLaNA Initiative 代表理事）

座長：守安 岳征（大津赤十字病院 病理診断科部）

【基調講演】

1. 病理検査部門におけるタスクシフト・シェア

— 病理医・病理検査技師のコラボレーション —

① 技師の立場から

つくば臨床検査教育・研究センター 日本病理精度保証機構 滝野 寿

② 病理医の立場から

三重県厚生農業協同組合連合会 鈴鹿中央病院 中央検査科 村田 哲也

【管理運営】

2. 労働安全衛生法（労安法）の改正と病理検査部門での管理

北里大学病院 病院病理部 山下 和也

【病理細胞診技術】

3. 認定一般検査技師・尿沈渣での細胞分類と異形細胞の分類/病理技師との連携

筑波大学附属病院 検査部 横山 千恵

【切出し業務】

4. 肺病変の肉眼観察・写真撮影・固定切出・診断

公立豊岡病院 病理診断科 寺田 和弘

5. 肺病変の診断に必要な遺伝子検査技術と細胞診

筑波大学附属病院 病理部 村田 佳彦

【遺伝子学的検査関連】

6. 悪性腫瘍における次世代シーケンサーによる核酸配列解析と技師の関わり

— 遺伝子診断専門医・病理医との連携に必要な臨床検査技師の知識と技術 —

つくば i-Laboratory 次世代シーケンサー・遺伝子検査グループ 石橋 紀世